

脳神経外科専攻医研修カリキュラ

1. 専攻医の目標及び研修内容

1) 研修目標

将来、脳神経外科を標榜するための研修プログラムである。

脳神経外科の進歩に応じた幅広い知識、技能を習得し、更に広い視野と高い倫理性を兼ね備えた脳神経外科医となることが基本的目標である。

本研修終了後引き続き研修することにより、日本脳神経外科学会専門医制度の専門医認定試験の受験資格を取得することも目標となる。

2) 研修内容

指導医の下で主たる主治医として入院患者の診察、診断及び治療に従事し、専門医を目標に以下の項目を研修する。

客観的な研修の評価については、指導医が下記に列挙する細項目について最後に掲げる評価項目で評価する。

(1) 初期研修項目の習得を完成する。

(2) 主治医として入院患者に対して以下の作業ができる。

神経学的診察と異常所見の把握

problem list の作成

臨床診断及び鑑別診断

確定診断に至る検査計画の作成

補助的検査の的確な指示、遂行

補助的検査の正確な診断

確定診断に基づいた治療方針の決定、遂行

医療評価ができる適切な診療録の作成

患者及び家族と良好な信頼関係を確立し、適切なインフォームド・コンセントができる。

他科に委ねるべき問題が生じた場合、迅速且つ適切に判断し、必要な記録を添えて紹介することができる。

(3) 入院患者の救急事態に対して以下の primary care ができる。

救急事態に即した必要な検査が独自にできる。

救急蘇生法、呼吸循環管理が適切にできる。

気管内挿管、気管切開ができる。

中心静脈ルートを適切な位置から適切に確保できる。

- 緊急処置（開頭手術、脳室ドレナージ等）が必要か否かの判断ができる。
- (4) 脳神経外科的手術が必要な入院患者に対して以下の作業ができる。
- 術前、術後の指示が適切に行え、その結果に対して的確に対処できる。
- 小児患者の術前、術後管理の特殊性が理解できる。
- 手術助手として手術の計画を立て、且つ行った手術の説明と記録ができる。
- 比較的容易な手術（脳室ドレナージ、シャント手術等）に際しては、術者として手術ができる。
- 術後の合併症の診断と治療ができる。
- (5) 救急患者（脳血管障害、頭部外傷、等）に対して以下の作業ができる。
- 神経学的診察
- 重症度の速やかな把握
- 補助的検査の的確且つ迅速な選択、施行及びその正確な評価
- 救急患者の病態の速やかな把握及び治療法、手術適応の迅速な選択、決定
- (6) 脳神経外科の外来診療ができる。
- (7) 脳神経外科の侵襲を伴う検査について、その適応、目的、危険性、合併症が理解でき、初期対応が実践できる。
- (8) 脳神経外科手術の基本的な手技を習得すると共に、各疾患に対する手術アプローチ法と外科解剖が理解できる。
- (9) 診療録の記載について、診療行為の全ての過程を誰にでも分かるように記載することができる。
- (10) 退院時要約を速やかに作成できる。
- (11) 症例報告を中心に学会活動が適切にでき、且つ論文の投稿能力を習得する。
- (12) 臨床を通じて客観的判断力、思考力及び創造力を養い、常に最新、最高の医療水準を習得、維持するよう努める。
- (13) 疑問点等を簡潔にまとめ、指導医、上級医に対して適切な助言を得ることができる。
- (14) 他の医療スタッフと良好な職場環境を形成でき、チーム医療に参加できる。
- (15) 研修医に対して適切な指導ができる。

専攻医氏名_____

A：目標に到達

B：目標に近い

C：目標に遠い

	自己評価			指導医評価		
	A	B	C	A	B	C
正確に神経学的診察ができる						
確定診断への的確な検査計画ができる						
補助的検査の的確な指示、安全な遂行ができる						
補助的検査の正確な診断能力がある						
疾患の病態、手術適応を把握し、説明できる						
手術患者の的確な術前、術後管理ができる						
手術の目的、危険性、合併症が理解できる						
手術の計画を立て、手術の説明と記録ができる						
救急患者を的確に処置できる						
患者の救急事態に対して適切に primary care ができる						
患者、家族に対して的確な病状説明ができる						
基本的手術手技が正しく実行できる						
外来診療が適切にできる						
診療録の記載が適切にできる						
学会活動が適切にできる						
自らの疑問等を簡潔にまとめ、指導医に報告できる						
チーム医療に参加できる						

週間スケジュール

	月	火	水	木	金
午前	外来	回診	手術	外来	手術
午後		検査	手術	症例検討	手術 検査

尚、外来診療日は変更する場合がある

